

難民支援ワークショップシリーズ ～人間の安全・安寧・尊厳を考える～

21世紀に入りグローバル化の進行によって、国家や地理的に規定された従来の地域を超えて共通・連動する諸問題が増えています。近年でもシリア内戦や中東の諸紛争によって、多くの難民がヨーロッパに避難するなど大きな問題が発生しています。そこで故郷、祖国を離れざるを得なかった難民たちの生活、心理状況、社会ネットワークの変容、そして今彼らは何を必要としているのか、といったことについて難民支援に携わっている各方面の実務家の方々をお招きし、お話を伺います。

* ワークショップシリーズ スケジュール

2016年12月9日 (金) 17:00～ 佐藤真紀氏 NPO法人 日本イラク医療支援ネットワーク事務局長
「イラクの難民支援」

2017年1月20日 (金) 17:00～ 田中好子氏 認定NPO法人 パレスチナ子どものキャンペーン事務局長
「パレスチナにおける子どもの難民の現状と支援」

特別国際シンポジウム

2017年1月31日 (火) 17:00～ Rawia Altaweel 氏 UNICEF(国際連合児童基金)緊急事態スペシャリスト(ヨルダン)
「シリア情勢と難民対策の現状」
Louay Fallouh 氏 UNDP(国連開発計画)プロジェクト・オフィサー(シリア)
「シリア情勢と難民：医療の観点から」

2017年2月15日 (水) 17:00～ 佐藤美央氏 IOM駐日事務所代表
「世界における“人の移動”と国連の役割」

2017年2月16日 (水) 17:00～ 宮澤哲氏 UNHCR駐日事務所 法務アソシエイト
「世界の難民」